

株式会社キング

株主のみなさまへ

第68期のご報告

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで



TRUSSARDI
STILE



取締役社長
山田 幸雄

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。平素は温かいご支援を賜りまして、有難く厚く御礼申し上げます。ここに、第68期(平成26年4月1日から平成27年3月31日)における当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策等を背景に、企業収益や雇用環境に改善の動きが見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。消費増税による個人消費の低迷が長期化しており、景気は依然として先行き不透明な状況で推移しております。

アパレル業界におきましても、消費マインドの本格的な回復には至らず、天候不順の影響もあり、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと当社グループは、ファッションビジネスに不可欠な「科学」と「感性」のバランスを時代に合わせて見つめ直し、「強いものづくり」という揺るがない基軸のもと、マーケットでの独自性や複雑性を徹底追求し、高品質・高感度な商品作りに引き続き注力すると共に、生産性の向上や経費の節減に努めてまいりました。

その結果、売上高は127億69百万円(前期比5.4%減少)、営業利益は10億43百万円(前期比16.0%減少)、経常利益は13億47百万円(前期比14.2%減少)となり、当期純利益は7億80百万円(前期比14.7%減少)となりました。

事業セグメント別の状況は以下のとおりであります。

■アパレル事業

「強い商品力」がアパレル事業の大前提であるという認識を基に、企画部門は高品質・高感度な「ものづくり」を目指して、ブランドコンセプトの明確化と差別化を徹底し、クリエイション力・マーチャライジング力を強化して、更なる独自性と複雑性を追求すべく取り組みました。

営業部門は、より一層の営業生産性向上を目指し、既存店舗におきましては店舗運営力の内容充実に取り組み、一方で人材、能力を重視したショップ開発を強化して、売上拡大を推進してまいりました。また、店舗

TOP MESSAGE

キンググループは科学(構造式)をベースに、品質の向上(QUALITY UP)を伴った売上高の拡大(POWER UP)に挑戦し、継続的、安定的な業績向上に努めます

演出力や運営力の向上に努めると同時に、「店舗経営サポート室」を充足させ、パートナーショップの経営支援体制を整備いたしました。

加えて、新たなブランドビジネスの可能性を求め、新しいブランドの導入準備を進めております。

しかしながら、当連結会計年度は消費税増税後の反動や天候不順の影響等により、売上高は116億61百万円(前期比4.3%減少)、営業利益は10億63百万円(前期比16.3%減少)となりました。

■テキスタイル事業

自己完結型ビジネススタイルを堅持しながらも組織としての方針や方向性を従来以上に明確化し、次世代育成も含めた継続性のある組織体制構築に取り組みました。

また、「ヴィンテージコレクション」を中心とした意匠力の再整備や、素材・加工方法の開発推進による提案力の向上、そしてビジネス全般における対応力強化を推進して、企画提案型テキスタイルコンバーターとしての機能充実と新たな可能性追求に努めました。

しかしながら、アパレル各社の生産調整の影響等により、売上高は11億7百万円(前期比15.1%減少)、営業利益は58百万円(前期比1.9%増加)となりました。

今後の見通しにつきましては、消費税率の再引き上げ時期の延期や企業収益・雇用環境の改善により、少しずつ個人消費回復への動きが見られますものの、全体として消費環境が好転するまでには時間を要するものと予想されます。

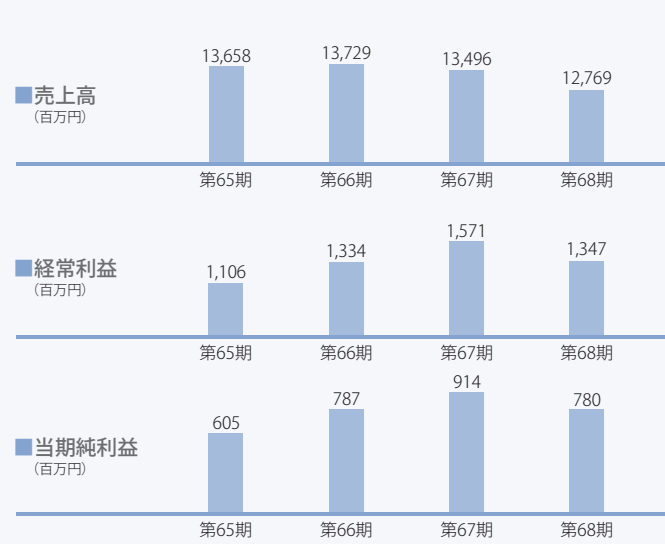
このような環境のもと当社グループでは、お客様にご満足いただける「強いものづくり」に基軸を置き、独自性・複雑性の徹底追求、高品質・高感度な商品作りに引き続き注力すると共に、店頭運営力の更なる向上、生産管理の強化、経費の節減に努め、科学(構造式)をベースに、質の向上(QUALITY UP)を伴った売上高の拡大(POWER UP)に挑戦し、継続的、安定的な業績向上に全力を傾注する所存であります。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月



第68期連結決算ハイライト Highlight



	第65期 平成23年4月 平成24年3月	第66期 平成24年4月 平成25年3月	第67期 平成25年4月 平成26年3月	第68期 平成26年4月 平成27年3月
売上高	13,658	13,729	13,496	12,769
経常利益	1,106	1,334	1,571	1,347
当期純利益	605	787	914	780
1株当たり当期純利益	27円68銭	38円49銭	47円19銭	40円41銭
総資産	22,299	22,103	22,550	23,189
純資産	18,313	18,316	18,955	19,555
1株当たり純資産	850円64銭	942円64銭	980円31銭	1,012円66銭

Exhibition

展示会、それはキングのCREATIONが息づく空間!



ものづくりへの飽くなき情熱が商品に独自性を吹き込みます。

キングのアパレルブランドはすべて展示会により商品提案をスタートします。

その年の秋冬商品を3月、5月に、そして翌年の春夏商品を9月、11月にショップを中心とする店頭のみなさまにご覧いただけます。展示会そのものは、実際の店頭展開時期の約半年前に開催していますが、それに向けた取組は展示会の1年前からスタートしています。企画部門が次のシーズンのトレンドを分析し、マーケット変化を予測して企画骨子を組み立て素材収集を始めます。そしてその素材に基づき色・柄・デザインを選定し、製造部門と協力してサンプル作成を進め、同時に品質管理室とも連携して品質面の確認を行います。その上で営業部門と共にサンプルの内容、出来映えを検討し、必要に応じて修正を加えて、展示会を迎えます。

展示会では、我々の提案内容をショップのみなさまに説明し、実際に店頭で展開していただく上でのポイントを伝えて、商品内容の確認や発注はもとより、それぞれの店舗でお客様にしっかりと対応していただくためにVMD等、様々な準備を行います。

そしてその結果を基に量産体制を組み立て、納期別に店頭へ投入します。消費者のみなさまが店頭でご覧いただく商品はこうした過程を経ていきます。



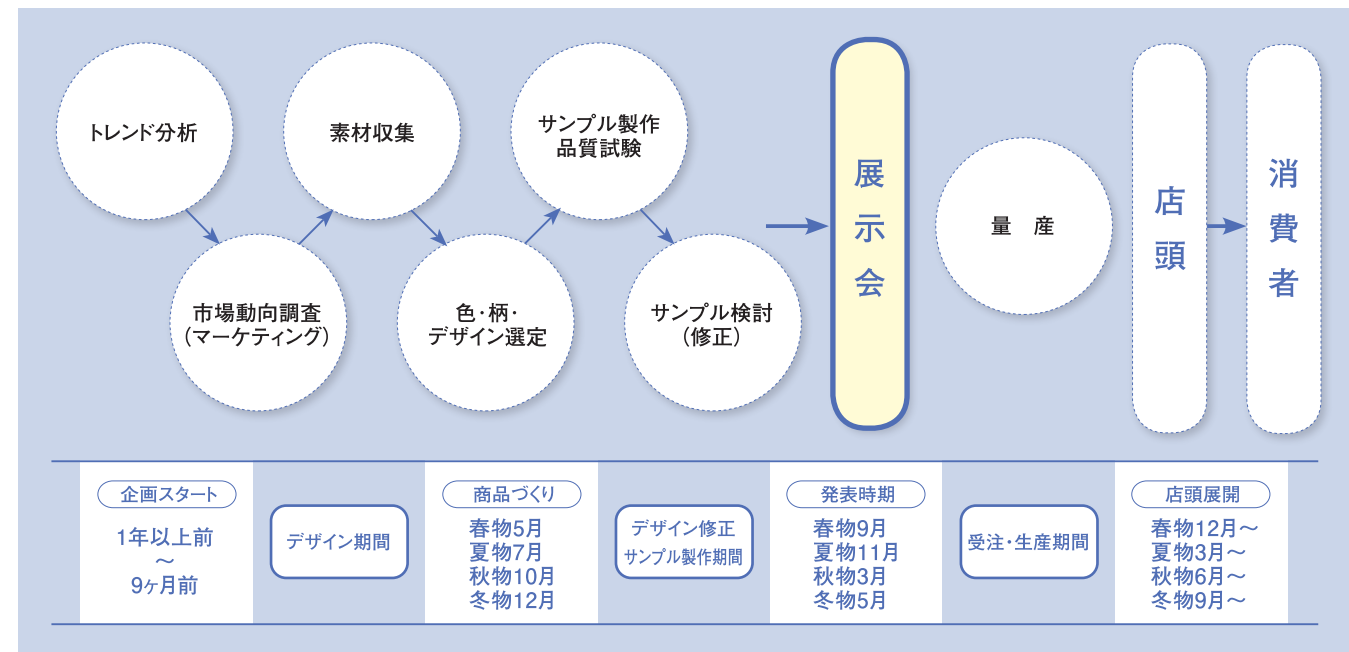
ものづくりの集大成を展示会で発表します。

キングが目指すベターアップのビジネスにおいては、商品としての強いものづくりが絶対条件です。そのためには素材にこだわり、色、柄、デザインの吟味を繰り返し、品質・品位を精査して商品を創りあげなければなりません。商品の独自性や複雑性にこだわって

強いものづくりを追求するには、必ず一定の手間と時間がかかります。一方で、その商品を店頭のみなさまと確認しあう、意見を交換する場が非常に大切です。それが、我々が展示会という商品提案のあり方にこだわる理由です。



消費者に商品が届くまで

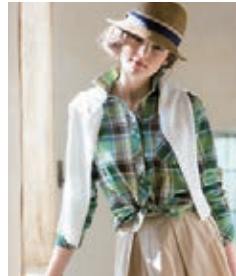


BRANDS

オリジナリティ溢れる、それぞれのカタチ

— 明確なスタイルを打ち出すアパレル&ファッショングッズとテキスタイル —

BRAND LINEUP



PINORE

(ピノーレ)

ベーシックでありながら、時代性のある服を等身大で着こなし、時代の匂を感じ若々しく輝き続けたいと願う女性たちへ提案します。



C'EST CHIC'A

(セシカ)

自分のスタイルを持つ女性たちへ向けて、常に着心地と時代へのフィット感を大切に、フェミニンかつカジュアル感を持ったスタイルを提案します。



LUPUY

(リュピュイ)

こだわりのある素材をベースに、時代のエッセンスをさりげなくプラスしたシックなデザイン。生活に彩りを与え、上質感のあるスタイルをトータルに展開します。



PRIDE

(プライド)

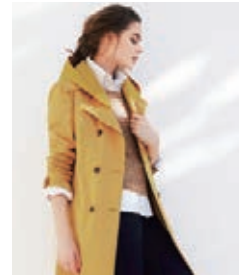
自分らしさを追求する女性たちへ、セレクト性を重視した「リッチカジュアルスタイル」をGOODSも含めたトータルコーディネートで提案します。



PRIDE BIS

(プリデビス)

PRIDEのGOODSブランド。WEARブランドのPRIDEと共に、大人の女性の魅力を最大限に引き出すアイテムを展開します。



TRUSSARDI

(トルー・トラサルディ・スティレ)

イタリア「トラサルディ」の100周年を機に誕生したコラボレーションブランド。上質・ナチュラル・オリジナリティをキーワードにミラノの香りを常に若々しく表現します。



AUSTIN REED

(オースチン・リード)

英国の歴史、スタイルに育まれ、また英国王室御用達の栄誉を持つオースチンリード社とのコラボレーションで、クラス感のあるライトプレタスタイルをお届けします。



PISARO

(ピザロ)

スタイリッシュ&エレガンスを基本に、インポートアイテムを程よくブレンドしたコンテンポラリーでライト感なスタイルを提案します。



JUDY

(ジュディコレクション)

上質・シンプルをベースに、流行と自由に付き合う「さりげなさ」と質の高いライフスタイルに合わせた「着心地」を追求。程よくトレンドをプラスした「大人のキュート」なスタイルを提案するコンテンポラリーブランド。



NUEVIS

(ヌーヴィス)

毎日をアクティブにエンジョイしている女性たちへ、洗練されたエレガンスカジュアルを基本に、時代に沿ったリアルクローズを提案します。



ongoov

(オンゴウヴ)

タウンエレガンスをベースに新鮮で高感度なGOODSアイテムを展開。「Cute」をエッセンスに知的でモダンな大人の女性のためのコーディネート提案します。



mistico

(ミスティコ)

「上品」「上質」「ライトプレタ」をキーワードに、自分を演出できる感性とクオリティが判断できるステイタスを持つ女性たちへ、大人のためのエレガンスカジュアルを提案します。

TEXTILE



テキスタイル事業は創業以来67年の間に、キング独自のビジネスモデルを創り上げました。トレンドの発信に参画するプリントのプロフェッショナル集団として、ファッション業界で高い評価をえています。

WEB SITE

ホームページからでも、各ブランドの詳細をご覧ください。



<http://www.king-group.co.jp>

決算の概要(連結)

連結貸借対照表

科 目	第 6 8 期 平成27年3月31日現在	第 6 7 期 平成26年3月31日現在
資産の部		
流動資産	11,912	11,432
現金及び預金	8,143	7,403
受取手形及び売掛金	1,429	1,633
商品	1,969	1,959
原材料及び貯蔵品	44	51
繰延税金資産	141	190
その他	208	232
貸倒引当金	△ 24	△ 38
固定資産	11,276	11,117
有形固定資産	5,827	5,874
建物及び構築物	1,955	2,009
土地	3,558	3,558
その他	312	306
無形固定資産	60	47
投資その他の資産	5,388	5,195
投資有価証券	1,483	1,203
長期貸付金	7	12
繰延税金資産	4	35
投資不動産	2,431	2,454
差入保証金	730	760
その他	749	749
貸倒引当金	△ 18	△ 21
資産合計	23,189	22,550

科 目	第 6 8 期 平成27年3月31日現在	第 6 7 期 平成26年3月31日現在
負債の部		
流動負債	2,755	2,817
支払手形及び買掛金	981	1,089
短期借入金	380	380
未払金	389	391
未払法人税等	329	301
未払消費税等	139	53
賞与引当金	300	349
役員賞与引当金	27	31
その他	208	221
固定負債	878	777
長期借入金	50	50
繰延税金負債	46	—
退職給付に係る負債	284	239
資産除去債務	101	101
長期未払金	167	167
その他	229	218
負債合計	3,634	3,595
純資産の部		
株主資本	19,145	18,744
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	10,247	9,836
自己株式	△ 1,575	△ 1,564
その他の包括利益累計額	409	210
その他有価証券評価差額金	420	220
退職給付に係る調整累計額	△ 10	△ 10
純資産合計	19,555	18,955
負債及び純資産合計	23,189	22,550

連結損益計算書

科 目	第 6 8 期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	第 6 7 期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
売上高	12,769	13,496
売上原価	5,588	5,966
売上総利益	7,180	7,529
販売費及び一般管理費	6,136	6,287
営業利益	1,043	1,242
営業外収益	467	490
受取利息及び配当金	45	43
その他	422	447
営業外費用	163	161
支払利息	4	4
その他	159	156
経常利益	1,347	1,571
特別利益	2	3
固定資産売却益	2	3
特別損失	51	34
固定資産除却損	23	34
社会保険料追加負担金	28	—
税金等調整前当期純利益	1,297	1,539
法人税、住民税及び事業税	448	603
法人税等調整額	68	20
少数株主損益調整前当期純利益	780	914
当期純利益	780	914

連結株主資本等変動計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

	株 主 資 本				株主資本合計	その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,346	8,127	9,836	△ 1,564	18,744	220	△ 10	210	18,955
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△ 40	—	△ 40	—	—	—	△ 40
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,346	8,127	9,795	△ 1,564	18,704	220	△ 10	210	18,914
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	△ 328	—	△ 328	—	—	—	△ 328
当期純利益	—	—	780	—	780	—	—	—	780
自己株式の取得	—	—	—	△ 11	△ 11	—	—	—	△ 11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	199	0	199	199
当期変動額合計	—	—	452	△ 11	440	199	0	199	640
当期末残高	2,346	8,127	10,247	△ 1,575	19,145	420	△ 10	409	19,555

事業セグメント別売上高

区 分	第 6 8 期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	第 6 7 期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
アパレル	11,661	12,190
テキスタイル	1,107	1,305
合 計	12,769	13,496

要約連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	第 6 8 期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	第 6 7 期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,498	1,318
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 418	△ 237
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 339	△ 316
現金及び現金同等物の増減額	740	763
現金及び現金同等物の期首残高	6,403	5,639
現金及び現金同等物の期末残高	7,143	6,403

■会社の概要 (平成27年3月31日現在)

会社名 ● 株式会社キング

設立 ● 昭和23年9月

資本金 ● 23億46百万円

社員数 ● 241名(グループ)
429名(店頭販売員等を含む)

主要事業 ● アパレル(レディス・ファッショングッズ)
(グループ)
テキスタイル(プリント・無地先染)

■役員 (平成27年6月26日現在)

取締役社長 ● 山田 幸雄

取締役専務執行役員 ● 石井 修二

取締役専務執行役員 ● 四反田 孝

取締役常務執行役員 ● 堀 武美

取締役常務執行役員 ● 長島 希吉

取締役 ● 鈴鹿 且久

常勤監査役 ● 苗村 尚志

監査役 ● 北村 茂昭

監査役 ● 平居 新司郎

(注) 1. 取締役の鈴鹿且久氏は、社外取締役であり、東京証券取引所が定める独立役員であります。
2. 監査役の北村茂昭、平居新司郎の両氏は、社外監査役であります。

■営業所ご案内

● 東京本社
〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目14番9号 TEL(03) 3490-1371(案内)

● 大阪店
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番7号 TEL(06) 6368-7800(案内)

● 京都本店
〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番の1 TEL(075) 681-9110(代表)

● 渋谷店
〒150-0041 東京都渋谷区神南1丁目6番6号 TEL(03) 3476-0260(代表)

■株式の状況 (平成27年3月31日現在)

●株式の総数及び株主数

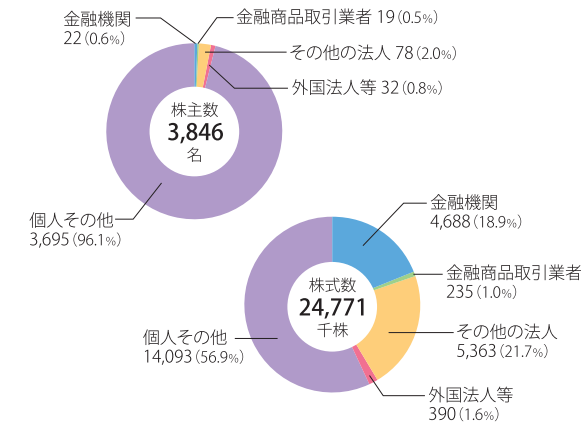
発行可能株式数	95,572,000株
発行済株式の総数	24,771,561株
当期末現在株主数	3,846名

●大株主

株主名	株式数(千株)
大同生命保険株式会社	1,140
キング共栄会	1,107
一般財団法人山田育英財団	1,037
株式会社三菱東京UFJ銀行	930
株式会社中央倉庫	914
株式会社京都銀行	842
有限会社ワイ・エンタープライズ	800
山田幸雄	731
日本生命保険相互会社	503
三井物産株式会社	475

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式 5,460千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

●株式の所有者別分布



■株主メモ

事業年度 ● 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 ● 定時株主総会 3月31日
● 剰余金の配当 期末 3月31日

定時株主総会 ● 毎年6月に開催

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 ● (〒541-8502) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 ● 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 ● 当社のホームページに掲載いたします。
<http://www.king-group.co.jp/ir/index.html>
ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と併せて1単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。詳細につきましては、株主名簿管理人までお問い合わせください。

■株主様ご優待制度のご案内

最低必要株式数 100株

ご優待内容

- (1) 図書カードの贈呈
3月31日現在の株主様
● 保有株式300株以上1,000株未満保有の株主様 500円分の図書カードを贈呈
● 保有株式1,000株以上2,000株未満保有の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈
● 保有株式2,000株以上保有の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈
- (2) 当社ファミリーセールご招待
①3月31日現在の100株以上保有の株主様
● 6月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
● 6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈
②9月30日現在の100株以上保有の株主様
● 12月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
● 12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

KINGCO.,LTD.

<http://www.king-group.co.jp>